



GTL 燃料(オフロード向け軽油代替燃料)が国土交通省 NETIS に登録されました

伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：岡田賢二）は、当社が取扱いおよび販売を行っている『GTL 燃料』が、国土交通省「新技術情報提供システム『NETIS』」に登録されたことをお知らせいたします。

当社が取扱う『GTL 燃料』は、ロイヤル・ダッチ・シェルグループの Shell MDS 社(マレーシア)より輸入した Shell GTL 燃料です。『GTL 燃料』は、環境負荷の少ないクリーンな天然ガス由来の軽油代替燃料で、「オフロード」と称されるナンバープレートの付いていない車両用(建設機械・重機・フォークリフト等)において使用することが出来ます。

軽油と比較すると CO₂排出量を約 8.5%削減(排出原単位で算出)することが出来る次世代の環境配慮型燃料です。現在、中部・関西・関東エリアにおいて販売を開始しており、今後さらに販売エリアを拡大してまいります。

エネクスグループでは、経営理念「社会とくらしのパートナー」のもと、エネルギー企業としてエネルギーの安定供給を行うとともに、今後も低炭素社会の実現、環境負荷低減、持続可能な社会への貢献を目指してまいります。

<NETIS とは>

New Technology Information System（新技術情報提供システム）の略称。

国土交通省により、新技術活用のため、新技術に関わる情報共有および提供を目的として運用されているデータベースです。

有用な新技術を公共工事での活用を通じて評価し、新技術の開発および普及促進を図る仕組みのため、当システムに登録されている新技術を採用することで、公共工事入札時の加点ポイントとして認められる等のメリットがあります。尚、新技術一覧につきましては下記 URL よりご確認ください。

【NETIS ホームページ】 <http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/Explanation/MainExplanation.asp>

<NETIS 登録番号> KT-190065-A

<新技術名称> GTL(Gas to Liquid)：天然ガス由来の軽油代替燃料

<登録日> 2019年10月21日 ※一般向けホームページへの掲載は2019年10月25日



GTL 燃料は無色透明・無臭の燃料です。



特別な措置等を行わず、現在のオフロード車両に使用出来ます。



10/3 には霞が関ビルにて GTL 燃料に関する説明会を行い、シェルグループのご担当者にも登壇頂きました。



説明会には建設業界関係者など約 140 名の方に出席頂きました。GTL 燃料の特徴等、詳細につきましては合わせて当社 HP もご覧下さい。

<https://www.itcenex.com/ja/business/detail/gtlfuel/index.html>

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】
伊藤忠エネクス株式会社 産業ビジネス部門 環境ビジネス部
山田・大塚・坂口 TEL 03-4233-8073